

逆鱗組七人衆（2005）

メディア 映画
ジャンル コメディ 任侠・ヤクザ
製作国 日本
色彩 Color
時間 110分
初公開日 2005/09/10
公開情報 さざ波

【解説】
嵐山光三郎の同名原作を映画化した任侠コメディ。セコいシノギに精を出す新興暴力団の組員7人の奮闘ぶりをコミカルに描く。主演は「首領（ドン）への道」シリーズの武蔵拳。監督はオリジナルビデオを中心に活躍する市川徹。
有限会社“逆鱗組”は、神奈川県川崎市に本拠を置く新興暴力団。債権回収、裏ビデオ制作、恐喝、賭博等々、セコいシノギに精を出す毎日。構成しているのは、組長の浅田彰義以下、総勢7人のビジネスヤクザたち。一途に組長を支え、そして妻子を支えるまじめ人間ヤマダ、大学出のインテリヤクザ、ブンサンなど、ヤクザ世界には似つかわしくない人情に厚い個性豊かな面々ばかりだった。

【クレジット】

監督	市川徹	
監修	山本集	
製作	萬田孝智	
	岡田国昭	
	大森玲子	
企画	市川徹	
プロデューサー	鈴木一博	
原作	嵐山光三郎	『逆鱗組七人衆』 （新潮文庫刊）
脚本	渡正	
	市川徹	
撮影	下元哲	
美術	西村徹	
編集	小美野昌史	
	市川徹	
音楽	板倉雅一	
助監督	村田啓一郎	
出演	武蔵拳	ヤマダ（山田利一） 逆鱗組・若頭
	上平瀬龍也	ムラタ（村田宏三）
	築出静夫	ブンサン（福田文造）
	いぐち武志	イチゲ（市毛太郎）
	土平ドンペイ	カンパチ（田島勘八）
	荻野貴匡	シンちゃん（峰岸新造）
	間慎太郎	ショウタ（増井正太）

鈴木早智子		山田ハルコ（ヤマダの妻）	
堀田眞三		浅田彰（逆鱗組・組長）	
松田優		根津三次（浅田の命の恩人）	
ルビー・モレノ	Ruby Moreno	桔梗（三次の女）	
上野未来		長谷百合子	
大山克巳		柳沢三造（血風会会長）	
デビット伊東	David Ito	脇田豪（聖思学園理事長）	
山口可蓮		山田タマコ（六歳）ヤマダの長女	
宝創男弦錦		景品交換所のおやじ	
竹匠		鎌田修三（アイドルタレント養成所代表）	
日出郎		サラ金「スバル」の女子店員	
村上ショージ		合田茂男（サラ金「スバル」の店長）	
市田克彦		素堂秋彦（離婚寸前の夫婦）	（かつみ・さゆり）
市田小百合		素堂夏子（離婚寸前の夫婦）	（かつみ・さゆり）